

第1回ちばの木 家づくり・森づくりスツアーを行いました。

テーマ：地産地消 千葉県森林を知ってもらおう。

平成26年12月6日（土）

今回は、当社が以前から取り組んでいましたプロジェクトで、千葉県農林水産部と中部林業森林振興課の指導のもと、千葉県森林組合・製材・プレカット工場千葉バイオマス利用促進共同組合と当社グッドリビングが4社協定を結び千葉県産材を使った家づくりを通して、森づくりや林業の発展に繋げようというプロジェクトです。千葉の森林に生えている、杉やヒノキは他県と比べまだまだ知られていませんが住宅を建てる上で柱などに適している木々が多くございます。そのような、千葉県の森林に生えている杉やヒノキのお話を聞き、どのようにして皆様のお住まいの柱などになるのか。また、そこにはどのような方たちがたずさわっているのか知っていただきたくバスツアーを行いました。今回、計4組のご家族の方たちに参加いただきました。

さあ、いよいよ出発です。

9:00に野田本店を予定通り出発しましたが、予定ではアクアラインを通り木更津に行くコースが事故渋滞のため急きょ変更し、国道16号で北千葉インターへ長い道のり退屈しないように、千葉県森林組合の佐藤事業課長さんが木にまつわるクイズや千葉県森林のお話をしてくださいました。



参加者の方にわかりやすくお話しする
佐藤事業課長



←こちらは緑の研修生のお話
行くバスの中少しでも林業を
知っていただきたくご覧に
なっていました。

休憩を取りながら無事に昼食の木更津に予定より30分遅れで到着。
お昼をおいしくいただきました。



お食事風景

お食事の後は、君津市の四季の蔵にてお土産TIME
皆様、時間はあまり取れませんでしたがいよいよのお土産を買われていました。



今回、2回目の参加のA様
さあ、いよいよこれからが本題の千葉県の森林へ
バスで走る事30分。今回の伐採場所に到着。



バスを降り、
猪が出現する森の中へお子様たちは、そんなことも気にせず走り回り



奥深く森の中へすすみ



写真ではわかりづらいですが猪の
足跡がくっきり。自然豊かな環境です。

歩くこと5分くらいか10分くらいかわすれましたが伐採場所に到着。
ここで、森林組合の磯部さんのお話を聞き



伐採編



緑の研修生だった森林組合の若手による伐採シーン



なかなか、見ることができない作業をカメラに収める参加者の方たち



実際に近くで見て触れたいという参加者の皆様は斜面をどんどのぼり、普段なかなか見れないという事もあり女性の方や、お子様までも平気な顔をして伐採した杉の切り株をご覧になっていました。



こちらが、伐採したばかりの杉の木を触れてそのみずみずさを感じていました。

製材所編……ナトゥアリーベ明石屋有限会社



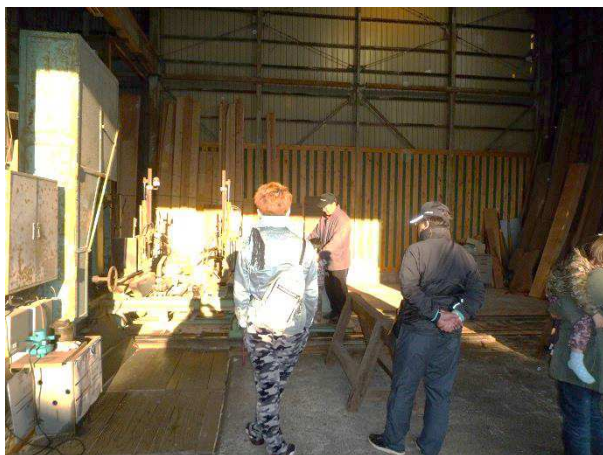
伐採された杉やヒノキは製材所へ



こちらは、一度燻煙乾燥された檜 樹齢約100年



乾燥された木々はこちらの機械に乗せられ先には大きなのこぎりの刃があり加工されます。



柱や床材に加工 燻煙乾燥された杉材
はピンクがかったきれいな色に変貌します。
そこが、燻煙乾燥の特徴です。

完成見学会編……学校法人富津学園明澄幼稚園



外観①



外観②



君津市内の杉の木をふんだんに使用した幼稚園のホール



中庭に面して50mほどある廊下

無垢の木を使用した室内空間での生活はかぜや病気をしずらいということで
今年、園長先生自ら園児の欠席データーをとり、去年の建て替え前と比較しているそうです。

**ちばの木 家づくり・森づくりバスツアーは
木々が生まれ育った環境が見え
そこにたずさわる生産者の方々の顔が見え
安心の家づくりを目指しております。**